

Monthly Information

マンスリーインフォメーション

5 2021

ダイヤモンド経営者倶楽部とは

ダイヤモンド経営者倶楽部は日本経済の活性化に貢献する趣旨のもと、1993年に経済出版社ダイヤモンド社の80周年プロジェクトとしてスタート。日本経済の中核を担う上場大企業から、中堅中小・ベンチャー企業まで幅広い企業経営者が集う場として創設されました。現在の会員企業数は630社強。成長意欲の高い魅力的な経営者が集まる“場”をご提供する、日本有数の経営者倶楽部として高い評価をいただいています。

〒104-0061 東京都中央区銀座4-9-8 NMF銀座四丁目ビル3F TEL. 0120-87-7211

Schedule 今後の行事予定

5/12 水

関西特別イベント

▶ 2021年関西特別講演会
「日本でいちばん大切にしたい会社」

「人を大切にする経営学会」
会長
坂本 光司 氏

5/20 木

定例会(東京)

▶ アスクルのイノベーション戦略
～デジタルマーケティング戦略の源流～

アスクル株式会社
創業者
岩田 彰一郎 氏

6/2 水

ゴールドメンバー交流会

▶ 『半沢直樹』監督・福澤克雄氏に聞く
メガヒットドラマ誕生の裏側

監督
福澤 克雄 氏

Close up 会員企業クローズアップ



Company data
設立: 1985年12月
資本金: 1億円
従業員数: 50名

株式会社クレアンスメアード 代表取締役社長 菊池 一夫 氏

利用者1800万人超のポイントサービスを起点として顧客管理・CRMに強み

ポイントシステムのASP(現在のクラウド)に2000年から取り組み、早くから集客やマーケティングを支援する顧客管理システムの開発に注力(オリジナルポイントシステムの連携に関する国内及び国際特許を取得)。大手流通や飲食チェーン、ドラッグストア、自動車ディーラー、アプリ店舗などで多数の実績を持つ。企業の人事評価のインセンティブとして活用されることも多い。

強みとするのは受け継がれてきた、かゆいところに手が届く、実直な開発力。その信用から、スタートアップのシステムの黒子を担当することも。直近では、顧客エンゲージメントの強化を狙った「ファン・アンバサダー創出型CRM」の注目が高く、テイクアウト注文システムやデジタル回覧板など、時代のニーズに応える新商品の開発も進めている。

株式会社スカイフィールドコーポレーション 代表取締役 天野 智弘 氏

「創造建築企業」を理念に独自工法を開発。RCマンション向けに急成長

スラブ型枠を使わない、壁式工法なので梁がない。そんな独自のRC工法「SKYWALL」を開発(特許申請中、実用新案商標登録取得)し、工期で2か月、価格でおよそ2〜3割の低減を実現。特に投資マンション業界から注目され、創業6期目にして年間50棟前後の竣工実績を誇るなど急成長を続けている。2020年からは自らデベロッパー事業にも乗り出した。

強さの基盤にあるのは、天野社長が大手住宅メーカーなどで培ってきた、あらゆる領域に精通する専門性の高さ、少数精鋭体制による生産性の高さ。現在は、安定成長実現のための社内仕組み化に注力するとともに、今後はさらに「創造建築企業」の理念のもと、「SKYWALL」の住宅領域への展開や木造工法の開発など、建築業界の新たな可能性の開拓に挑み続ける。



Company data
設立: 2015年12月
資本金: 2,000万円
従業員数: 38名
売上高: 45億円(2020年5月期)



Company data
設立: 2015年9月(創業2000年)
資本金: 5億642万円
従業員数: 456名(連結)
売上高: 65億円(2021年2月期見込)

パイブHD株式会社 代表取締役社長 佐谷 宣昭 氏

バーティカルな専門性とローコード開発力を高め「SPIRAL®」をさらに進化

「情報資産の銀行」をコンセプトに、あらゆる業界・業務の効率化を支援するクラウドサービス「SPIRAL®」を軸に事業を展開する。大きな特徴は、ローコード開発プラットフォーム「フォーム」として、業務の電子化やオンライン化が進み、あるいはコロナ禍の緊急対応が求められるなかで、手軽でスピーディーなアプリケーション開発を可能とすることだ。さらにプラットフォームの特性を生かした、複数のアプリ間のデータ共有や水平展開、堅固なセキュリティも大きな強みだ。

近年は、バーティカルをキーワードに置き、各業界に精通した人材の採用を強化し、より専門性を高めたIT化支援に力を入れる。また、顧客接点をIT化した企業による「SPIRAL®」導入も増え、B to B to B領域も今後大きく期待されている。



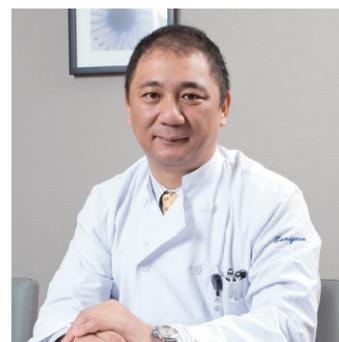
Company data
創業: 1999年4月
資本金: 5,000万円
従業員数: 800名(グループ計)
売上高: 54億円(2020年12月期)

株式会社エムアンドケイ 代表取締役 木下 孝治 氏

「金沢まいもん寿司」の実績を武器に企業連携・グローバル展開を加速

高級回転寿司のバイオニアとして、「金沢まいもん寿司」を中心とした飲食チェーンを全国で展開するアマンドケイ。のどぐる、白エビ、赤西貝など北陸の旬のネタをふんだんに取り入れ、職人の腕を生かしたこだわりの寿司の数々、加賀文化を継承する優雅な内装やホスピタリティの高い接客などが支持され、業界トップクラスの人気と評価を不動のものとしている。

さらに積極的なM&Aや合併などで、グループ企業も13社以上に拡大。外食業態の多角化や食材の製造・販売や輸出、健康産業などにも乗り出していくほか、2020年に新店した台湾(台北)の寿司店を足掛かりに、日本ならではの多様な食文化を世界に発信するべく東南アジアを中心としたグローバル展開も加速。2021年度は、国内外で20以上の新店を予定している。



Company data
設立: 2001年8月
資本金: 1,000万円
従業員数: 20名

医療法人社団バイオセラ会 理事長/医学博士 谷川 啓司 氏

専門クリニックを通じて「がんの免疫細胞療法」の浸透に努める第一人者

手術や抗がん剤、放射線などの三大がん治療に加え、第4のがん治療として注目を高めている免疫細胞療法。2001年に専門治療を行うバイオセラクリニックを立ち上げ、がん治療の新たな可能性を提唱してきたのが、バイオセラ会の谷川啓司理事長だ。

「正常細胞と見わけにくい」がん細胞の情報をタンパク・遺伝子レベルから見つけだし、患者自身の免疫細胞に教育することでがんへの攻撃を増強させる「コーチ」のような働きをする免疫療法を行っている。標準療法からの上乗せを求めている人、既存療法の上乗せを求めている人などから高い支持を受けている。

著書「がんを告知されたら読む本」は10刷のロングセラーになっており、定期的な講演なども通じて、がんに向き合う患者への勇気づけや意識改革の提唱を積極的に行っている。